

平成19年3月期 決算説明会

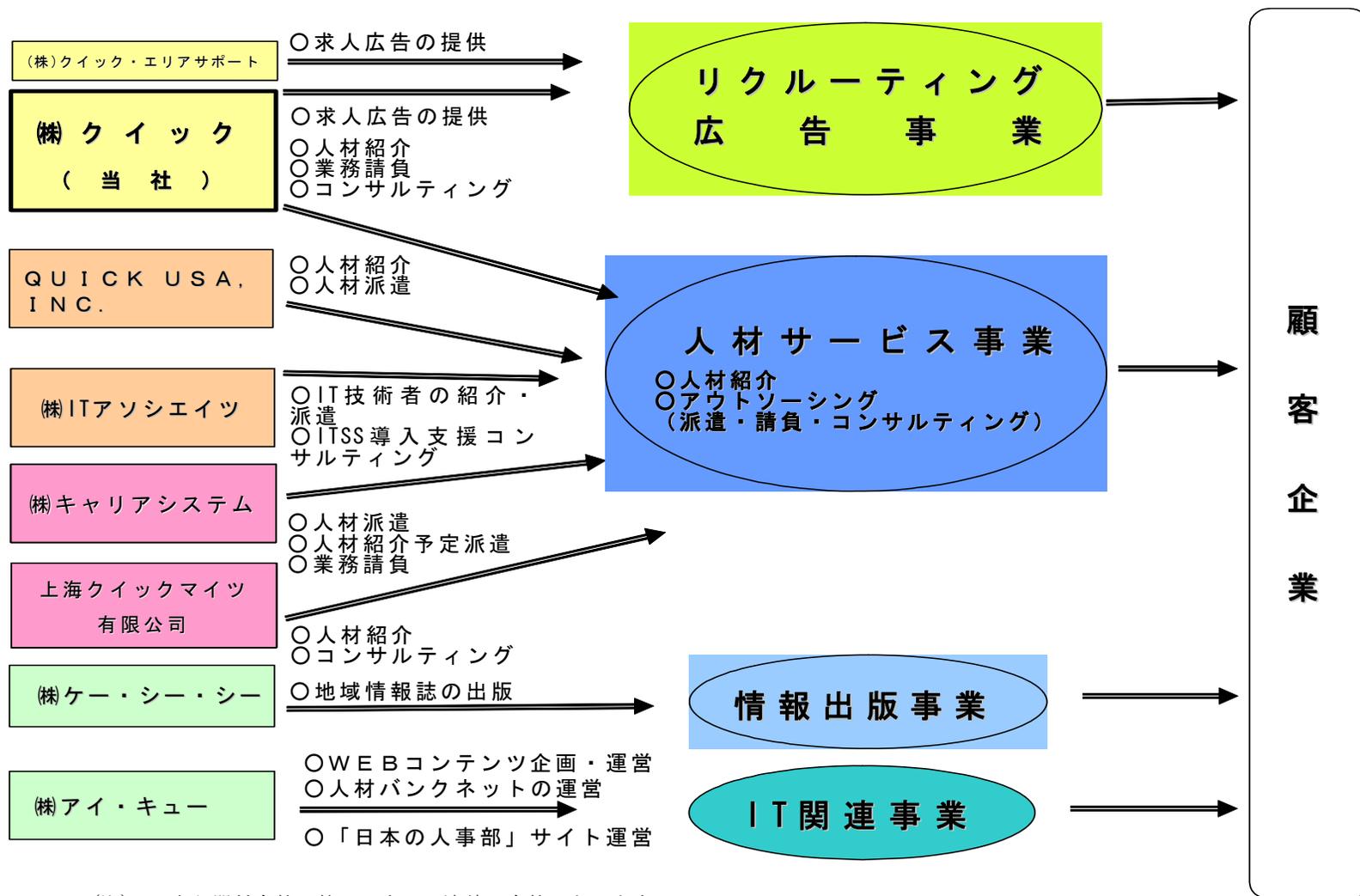


平成19年5月8日 大阪
平成19年5月9日 東京

平成19年3月期 決算概要

BRIDES WEDDINGの営業権を譲り受けしました
情報出版事業の利益の伸びが頭打ちになりながらも、
リクルーティング広告事業の堅調な伸びと、
人材紹介事業とIT関連事業の予想を上回る
収益貢献により、
好調な成績にて終えることができました。

事業領域



(注)1. 上記関係会社7社は、すべて連結子会社であります。

2. (株)クイック・エリアサポートは、平成17年4月1日付で会社分割(分社型新設分割)により設立いたしました。

セグメント別状況

リクルーティング広告事業

ネット媒体、地域特化型媒体が堅調に推移

リクルーティング広告事業におきましては、前事業年度に引き続き、大企業から中堅・中小企業全般に積極的な採用意欲が高く、新卒・中途採用ともに堅調に推移いたしました。中でも人材ビジネス系顧客ではネットメディア商品を中心に、アルバイト・パート系媒体とのメディアミックスにより、広告取扱高が大幅に増加しました。また、東京地区、大阪地区の地域特化型媒体も順調に推移いたしました。

この結果、売上高は、5,370百万円(前年同期比1.7%増)営業利益は899百万円(同12.7%増)となりました。

人材サービス事業

プロモーション等に積極投資をしつつ、好調に推移

(人材サービス事業)

①人材紹介事業

人材紹介事業におきましては、企業の中途採用ニーズは高いレベルで継続しており、この状況に対応すべく、教育専任部署を設け、キャリアコンサルタントの採用およびその早期戦力化を図ってまいりました。その結果、新卒採用者が即戦力化し、売上に大きく貢献いたしました。また、自社ホームページ「転職×天職」を中心に積極的なプロモーションを実施するなど、転職希望登録者数も順調に増加(対前年比52.2%増)いたしました。

②人材派遣・アウトソーシング事業

人材派遣・アウトソーシング事業におきましては、有効求人倍率4倍前後を推移する名古屋地区を中心に、派遣スタッフ確保が困難を極めました。得意分野のITヘルプデスク、インストラクター業務や、北陸エリアにおける一般事務派遣は堅調に継続いたしました。一方、販売管理費の増加により、収益を圧迫いたしました。一方で、投資分野である中国IT技術者の派遣・紹介事業に関しましては、中国人留学生のインターンシップ派遣ニーズなど、ビジネスモデルの進化を進めてまいります。

③海外事業

QUICK USA,INC.(NY)におきましては、米国留学生向け合同企業展「QUICK JOB FAIR in NY」が2年目4回の実施を重ね、認知も拡大し大好評を得ました。またLAオフィスも開設し、西海岸でのサービスも拡充するインフラもできました。一方、米国経済の活況により各企業の正社員採用が増えたため、派遣スタッフ求人案件が減少傾向となりました。また上海クイックマイツ有限公司も堅実に黒字を重ねており、高度人材の紹介や人事コンサルティング業務の更なる展開を進めてまいります。

この結果、売上高は3,112百万円(前年同期比16.1%増)、営業利益は251百万円(同83.3%増)となりました。

セグメント別状況

情報出版事業

全体として堅調に推移も、東京事業部への投資が営業利益に影響

情報出版事業におきましては、地域情報誌と既存の情報誌が概ね堅調に推移いたしました。また2度開催した新卒者・社会人を対象としたKCC「ジョブフェスタ」(合同企業説明会)では、多くの来場者を迎え、ご参画企業(合計74社)からは、入場者ともにご満足いただきました。一方、BRIDES WEDDING事業の営業権を譲受し、構造改革を進めましたが、当該事業の経常損失が大きく、当事業会社の営業利益に影響を及ぼしました。

この結果、売上高は2,431百万円(前年同期比17.1%増)、営業利益は124百万円(同27.7%減)となりました。

IT関連事業

「人材バンクネット」が好調に推移

IT関連事業におきましては、主力商品の「人材バンクネット」の売上高が大きく推移(前年同期比43.7%増)いたしました。個社ごとに対応できるオプションの充実が、好況の人材紹介会社マーケットから好評を得て、参画社数は260社を越え売上高が拡大しました。また好景況に伴い各種ネット広告の取扱いも伸びました。

この結果、売上高は775百万円(前年同期比28.4%増)、営業利益は150百万円(同82.5%増)となりました。

平成19年3月期

セグメント別、売上高、営業利益

(単位:百万円)

売上高	当期 (平成18年4月1日～ 平成19年3月31日)	前期 (平成17年4月1日～ 平成18年3月32日)	増減率
リクルーティング広告事業	5,370	5,282	101.67%
人材サービス事業	3,112	2,681	116.07%
情報出版事業	2,431	2,065	117.70%
IT関連事業	776	604	128.44%
連結合計	11,689	10,633	109.93%

(単位:百万円)

営業利益	当期 (平成18年4月1日～ 平成19年3月31日)	前期 (平成17年4月1日～ 平成18年3月31日)	増減率
リクルーティング広告事業	899	798	112.67%
人材サービス事業	252	137	183.35%
情報出版事業	124	172	72.26%
IT関連事業	150	82	182.50%
連結合計	760	626	121.41%

(注)記載金額は、百万円を切り捨てて表示しております。

平成19年3月期決算 損益計算書

(単位：百万円)

科目	(平成18年4月1日～ 平成19年3月31日)	(平成17年4月1日～ 平成18年3月31日)	増減
売上高	11,689	10,633	110%
売上原価	6,444	6,175	10%
販売費及び一般管理費	4,484	3,830	4%
営業利益	760	626	17%
営業外収益	28	39	-28%
営業外費用	8	12	-31%
経常利益	780	654	19%
特別利益	8	3	19%
特別損失	70	20	245%
税金等調整前中間純利益	719	637	13%
法人税、住民税及び事業税	373	295	26%
法人税等調整額	△ 39	△ 6	505%
少数株主利益	3	0	12%
当期純利益	382	347	112%

(注)記載金額は、百万円を切り捨てて表示しております。

平成19年3月期決算 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	(平成19年3月31日現在)	(平成18年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	3,215	3,092
固定資産	1,476	1,376
資産合計	4,692	4,469
(負債の部)		
流動負債	2,195	2,109
固定負債	209	317
負債合計	2,404	2,426
少数株主持分	-	5
(資本の部)		
資本金	-	349
資本剰余金	-	270
利益剰余金	-	1,482
その他	-	△ 64
資本合計	-	2,037
負債・少数株主持分及び資本合計	-	4,469
(純資産の部)		
資本金	350	-
資本剰余金	271	-
利益剰余金	1,721	-
自己株式	△ 69	-
株主資本合計	2,273	-
その他有価証券評価差額金	3	-
為替換算調整勘定	1	-
評価・換算差額等合計	4	-
少数株主持分	8	-
純資産合計	2,287	-
負債、純資産合計	4,692	-

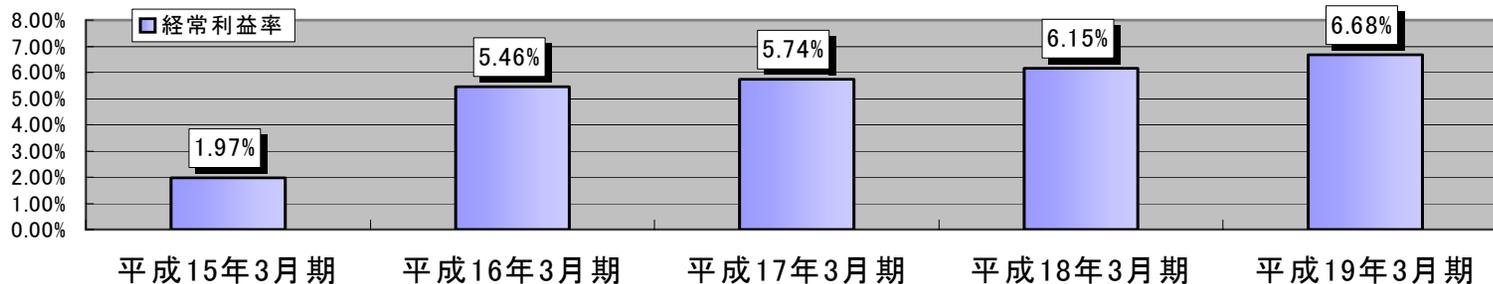
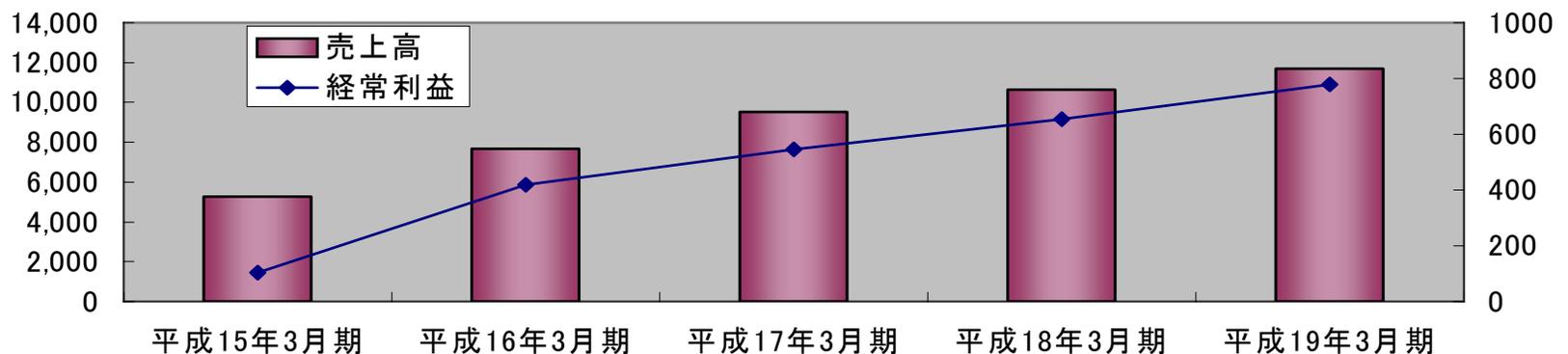
(注)記載金額は、百万円を切り捨てて表示しております。

売上高、経常利益・率の推移（連結）

（単位：百万円）

	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期
売上高	5,282	7,676	9,509	10,633	11,689
経常利益	104	418	546	654	780
経常利益率	1.97%	5.46%	5.74%	6.15%	6.68%

（売上高）



参考データ:対予算実績（連結）

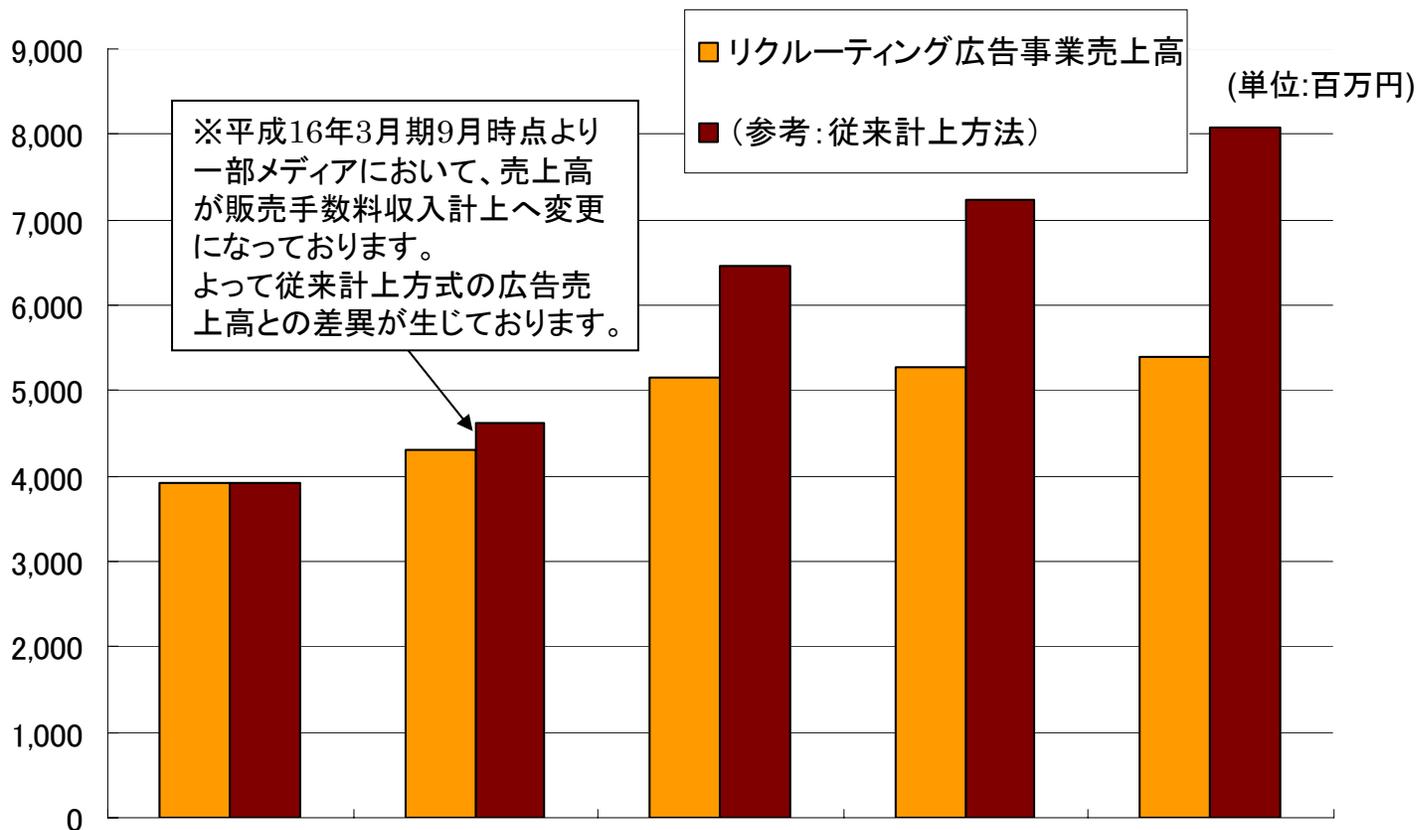
（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
公表値	11,500	760	380
実績	11,689	780	382
公表値比	101.64%	102.63%	100.53%

計画通りの結果となりました

參考資料

媒体の売上計上方式の変更による、 売上の差異(参考数字)



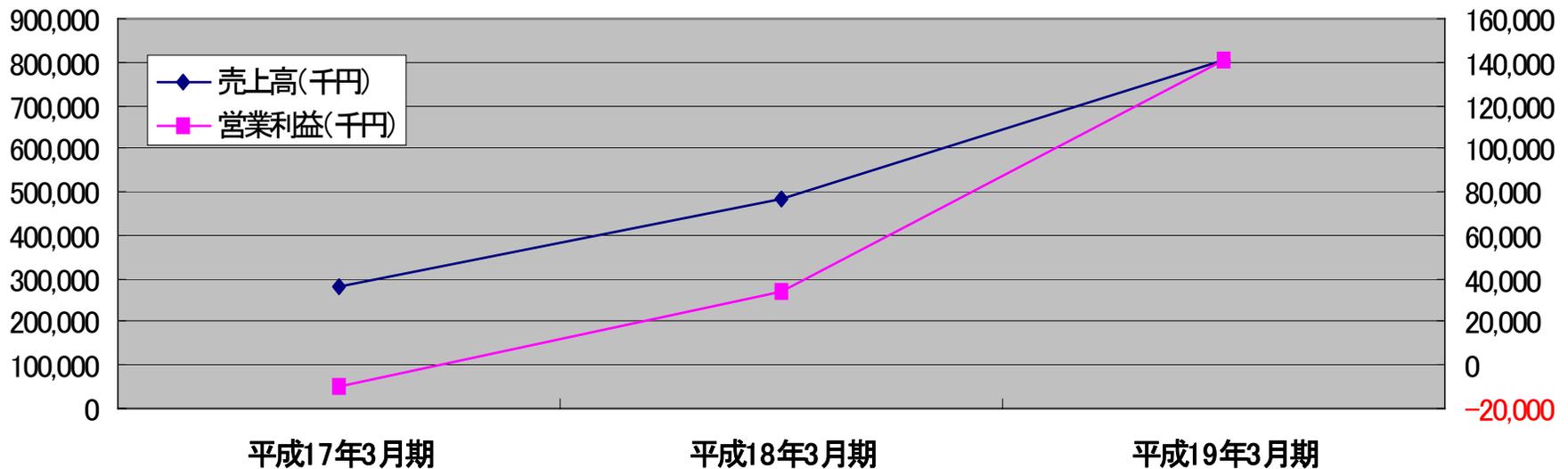
	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期
リクルーティング広告事業	3,920	4,303	5,157	5,282	5,401
(参考:従来計上方法※クイック調べ)	3,920	4,609	6,454	7,226	8,082

人材サービス事業(人材紹介)が 順調に収益化

過去3カ年実績

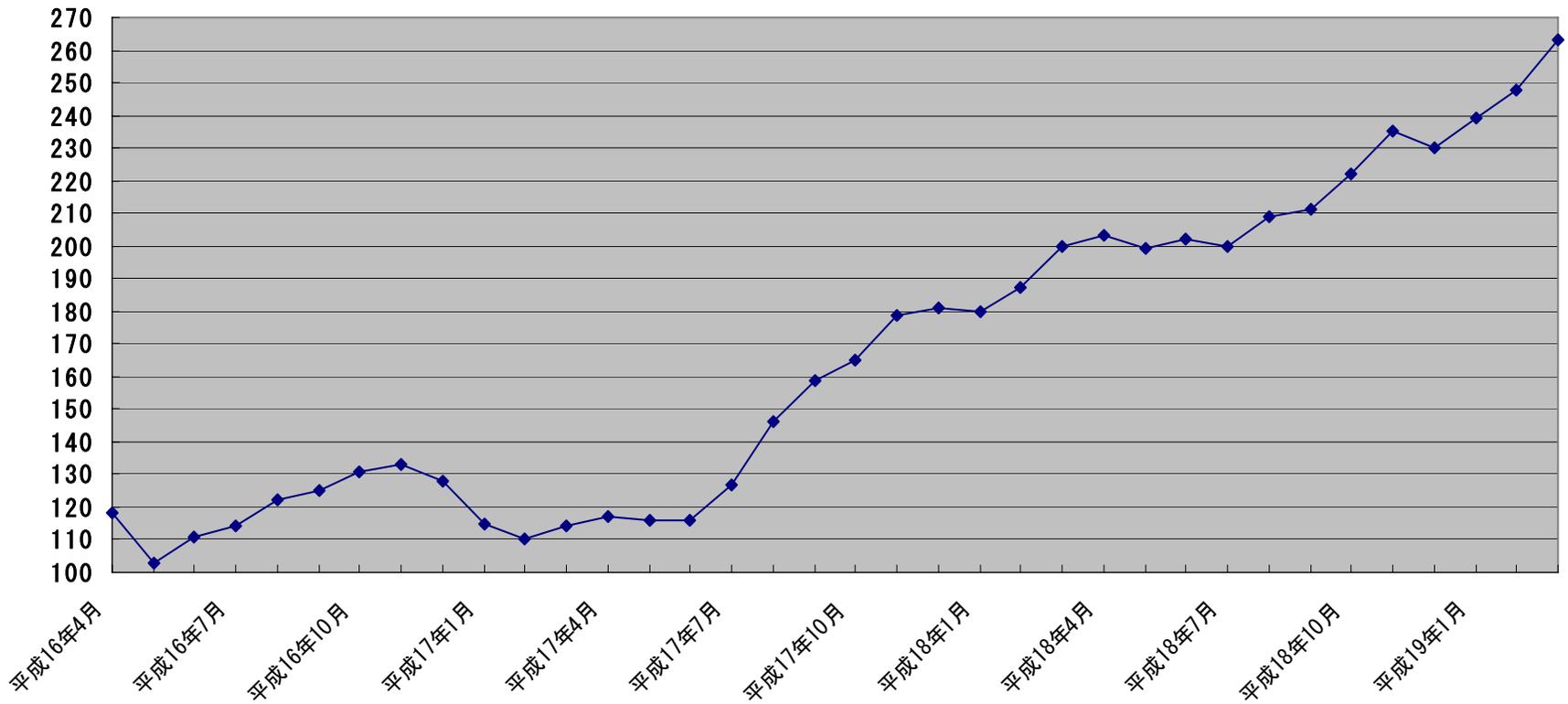
(売上高)

(営業利益)



人材バンクネット(IT関連事業) 登録社数260社突破

(単位:社数)



業界2位の規模へ

BRIDES WEDDING

営業権譲受の影響（情報出版事業）

東京3カ年計画

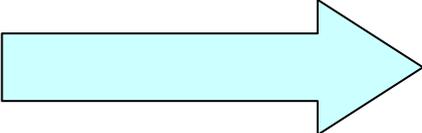
	平成20年2月期	平成21年2月期	平成22年2月期
売上高	384,200	416,400	508,400
原価	282,000	243,800	249,400
売上総利益	102,200	172,600	259,000
販管費	125,520	101,095	106,305
営業利益	-23,320	71,505	152,695

参考：情報出版事業3カ年計画

	平成20年2月期	平成21年2月期	平成22年2月期
売上高	2,856,078	2,972,075	3,205,185
原価	1,326,692	1,266,070	1,329,314
売上総利益	1,529,386	1,706,005	1,875,871
販管費	1,351,912	1,448,408	1,560,724
営業利益	177,474	257,597	315,147
経常利益	182,314	261,897	319,147

BRIDES WEDDING 事業改善ポイント

- ・外注費、旅費交通費を始めとした経費削減
- ・営業力強化による直販体制の整備
- ・結婚賛歌を中心としたKCC媒体制作のノウハウ共有



今期中の単月黒字化を目指します

業績予想

中間期業績予想の説明：連結

(単位:百万円)

	売上高	売上総利益	販管費	営業利益
昨年実績	5,311	2,419	2,107	311
今期予想	5,800	2,753	2,543	210
差異	489	334	436	-101

- ・全体として、売上高増加
- ・新卒大量採用(90名採用、昨年度73名)による人件費の増加:238百万円
- ・オフィス移転費用:25百万円(リクルーティング広告事業、人材紹介部)
- ・IT関連新システム導入:50百万円(人材紹介部)
- ・広告宣伝費の増加:80百万円(人材紹介部、情報出版事業、IT関連事業)
- ・KCC東京支店への先行投資:23百万円(情報出版事業)
- ・その他東京本社地代家賃増等

参考：単体の内訳

(単位:百万円)

	売上高	営業利益
昨年実績	2,562	71
今期予想	2,640	40
差異	78	-31

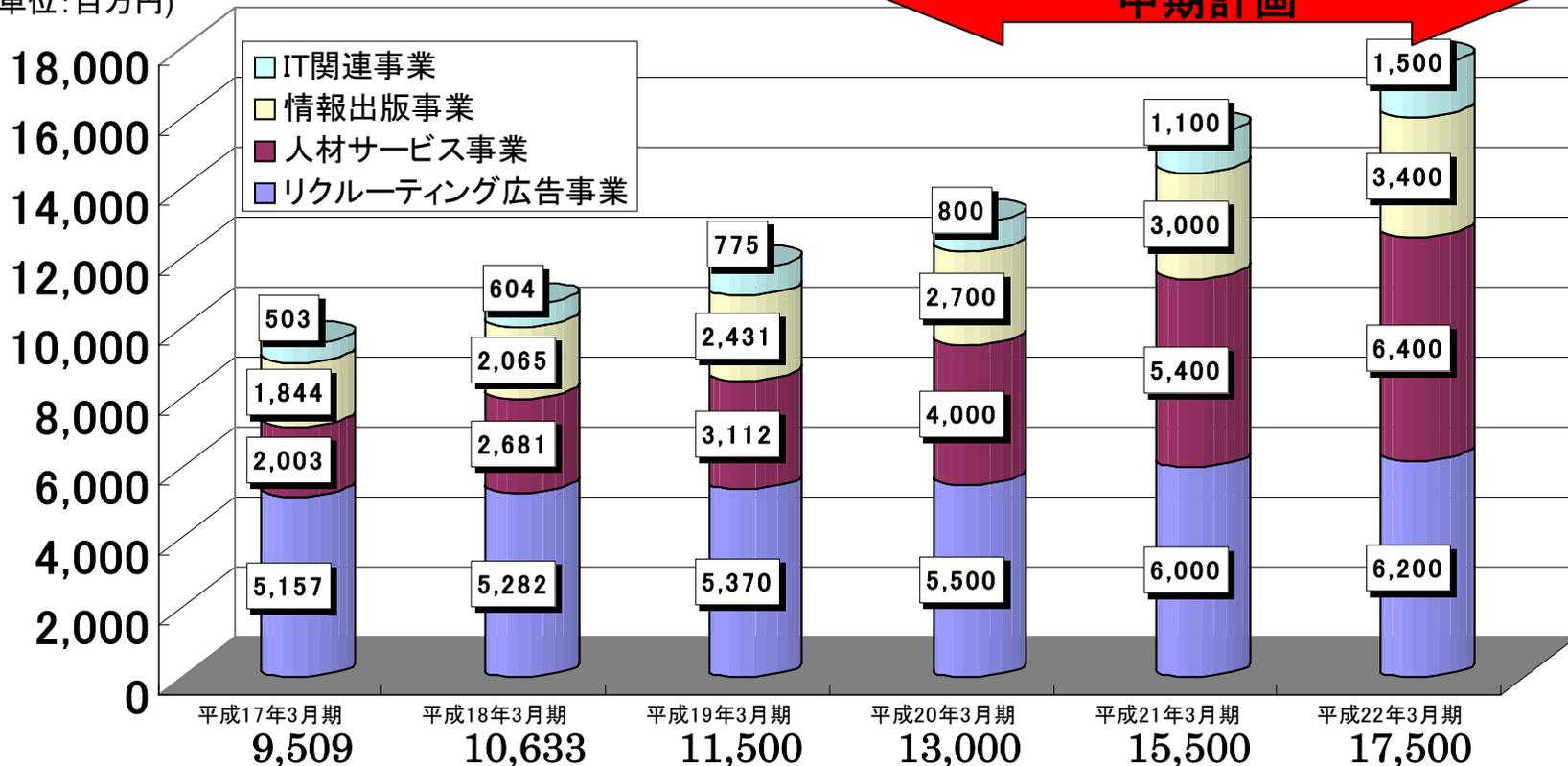
- ・リクルーティング広告事業で10百万円の減益
- ・人材紹介事業で4百万円の減益
- ・J-SOX他コンサル費等17百万円の販売管理費増

3カ年の業績予想

	平成19年3月期 実績	平成20年3月期 予想	平成21年3月期 予想	平成22年3月期 予想
売上高 (百万円)	11,689	13,000	15,500	17,500
営業利益 (百万円)	760	820	1,040	1,290
経常利益 (百万円)	780	830	1,050	1,300
当期純利益 (百万円)	382	415	530	615
1株当たり当期純利益 (円)	20.08	22.06	28.17	32.69
1株当たり年間配当金 (円)	7.00	7.00	8.50	10.00

セグメント別業績予想

(単位:百万円)



中期事業戦略

- ◎紹介事業を中心とした人材サービス事業への積極的な投資
- ◎IT事業への積極的な投資
- ◎海外事業との連携
- ◎3年後の収益事業の育成



この配付資料に記載されている業績目標等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績は、この配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知下さい。